

学校だより

# あいかわ なかはら



令和4年 11月4日(金)  
愛川町立愛川中原中学校  
愛川町角田210  
Tel 046 (286) 2710  
発行責任者 萩原百合子

## すばらしい紫陽祭となりました

校長 萩原 百合子

10月15日に紫陽祭を実施することができました。合唱は、マスクをつけて距離を空けての練習で、音取りも不安いっぱいの中で練習が進みました。縦割り合唱や学年合唱発表会を行ったことで刺激を受け、練習に力が入っていく様子が日に日に感じられました。パート別の練習では、リーダーが中心となって「ここはこうした方が良い。」などとアドバイスをし合い、クラス全体の練習では、指揮者・伴奏者が曲の雰囲気をも丁寧に表現していました。前日の最後の練習時間では、どのクラスも合唱の仕上げをしていました。子どもたちと担任の先生が心を一つにして取り組んでいる姿を見て、心が熱くなりました。開会式では、美術部が作成した本年度のスローガン横看板を披露してくれました。とてもさわやかですてきな看板となっていました。その横看板をバックに合唱では、それぞれのクラスが持てる力を精一杯出し切り、すばらしいハーモニーを聴かせてくれました。学年ごとではありますが、保護者の皆さまにも見ていただくことができ、お褒めのことばもたくさんいただきました。最優秀賞だけでなく、どのクラスも自分たちなりの合唱を創り上げることができました。子どもたちの頑張りはもちろんのこと、保護者の皆さまのご理解とご協力に感謝致します。



スローガン横看板の披露

展示発表では、国語科は詩・短歌・俳句、家庭科はエコバッグ・郷土料理調べ、3年生は修学旅行記事、美術科は秋の野菜・果物をつくろう・奥行きのある風景・銅版レリーフ、美術部や学習室の作品も展示されました。どれも一生懸命取り組み、素晴らしい作品になっていました。吹奏楽部の発表は、リズムにのってみんなの手拍子があったり、しっとりと聴かせる曲があったりとすてきな発表になっていました。10月に紫陽祭を実施するのは3年ぶりでしたが、この時期に実施することができて本当に良かったと思います。学芸委員が中心となり紫陽祭の企画運営をし、さまざまな委員会がこの行事を支え、合唱では指揮者・伴奏者・パートリーダーがクラスをまとめていました。そのため、一つの行事をやり終えたことでの達成感や充実感を味わうことができました。10月の学校だよりも書きましたが、改めて『行事は人を育てるもの』という思いを強くしました。愛川中原中学校は、達成感・充実感の中で、さらに落ち着いた学校生活となっています。

10月25日には、愛川町の佐藤教育長さん、教育委員さんが来校されました。全ての学級の授業を参観していただいたところ、どのクラスも落ち着いて和やかな雰囲気の中で授業に取り組んでいるとお褒めのことばを頂戴しました。

11月4日に学校評価についてのアンケートを配付します。本年度も紙ベースとGoogleフォームの二つの方法のどちらかを選んでご提出ください。ご協力をお願い致します。

愛川中原中学校のホームページの『愛川中原中学校 BLOG』を、随時更新しています。ぜひ、ご一読ください。ブログは、右のQRコードから入ることができます。



ブログのQRコードです→

### 11月の予定 ※SC予定(1日、8日、15日、22日、29日)

3日(木) 文化の日	9日(水)～10日(木) 3年生期末試験	25日(金) 校内研究授業(1年生)
4日(金) 1年1組PTA挨拶運動	11日(金) 1年2組PTA挨拶運動	28日(月)～12月1日(木)
7日(月) 全校集会	2年生SDG's「海の出張授業」	3年生三者面談
10日(木) 1年生校外学習	18日(金) 1年3組PTA挨拶運動	29日(火)～30日(水)
	23日(水) 勤労感謝の日	1・2年生期末試験



# 紫陽祭を終えて

スローガン 「史上最響～～共に創り響かせ奏でよう～」

全学年、初めての紫陽祭はどうでしたか？今までとは違いコンクール形式で行い、今までにないぐらい活気のあるものになったと思います。各クラス団結し、練習してきた成果を発揮できたと思います。紫陽祭で創りあげられた団結を今後の学習や学校生活につなげていきましょう。 紫陽祭実行委員長



10月15日（土）に第37回文化発表会 紫陽祭 を開催しました。3年ぶりの10月開催であり、生徒にとって初めての合唱コンクールや3年生の学年合唱、教科や部活動の展示発表となりました。初めての経験が多いなかでしたが、「史上最響～～共に創り響かせ奏でよう～」のスローガンのもと、実行委員を中心に、新しい形のすばらしい紫陽祭を創り上げました。また、合唱コンクールの時間のみにはなりましたが、保護者の皆さまに合唱を披露することができました。

今年度も制約がある中でしたが、生徒一人ひとりがクラス合唱ではもちろん、様々な場面で主体的に行事を創りあげようとする姿がありました。紫陽祭を通して、得た経験や身につけた力をこれからの学校生活でも発揮していきましょう。 文化的行事担当

## ♪最優秀賞クラス♪



1年2組「COSMOS」



2年3組「キミのもとへ・・・」



3年1組「言葉にすれば」

# 生徒会本部役員任命式を終えて



10月19日（水）に生徒会本部役員の任命式が行われました。新しい愛川中原中学校のリーダーとして、生徒達の意見を吸い上げながら、学校をまとめていってほしいと思います。



# 教育実習を終えて

10月11日（火）から10月21日（金）までの2週間と、10月28日（金）までの3週間、教育実習生2名が実習を行いました。実習生は二人とも、本校の卒業生です。わかりやすい授業をするために試行錯誤しながら、多くのことを学ぶ様子が見られました。将来、素敵なお先生になってほしいと思います。

教育実習が始まる前までは正直、「授業が上手いくか心配・・・」という事や、「生徒とコミュニケーションを上手く取っていきけるかな・・・」といったことを思っていました。しかし、そんな不安を一瞬で吹き飛ばしてくれたのが生徒のみなさんです。私の担当する学年や学級だけでなく、大きな声であいさつをしてくれたり、授業中では元気に挙手をしてくれたりしました。まだまだ未熟者である私を温かく受け入れてくださった愛川中原中学校のみなさん。本当にありがとうございました。（社会科実習生）

理科の授業を担当した1年生はもちろん、他学年の生徒とも色々と話すことができ、皆さんの笑顔にいつも元気をもらっていました。実習を通じて、中原中生の素晴らしいところを見つけました。それは挨拶です。授業の開始や廊下で会った時に、元気よく挨拶してくれました。また、授業や行事に真剣に取り組む姿勢が印象的でした。お忙しい中、お力添えいただいた先生方、中原中の皆さんに感謝し、この貴重な機会を将来の励みに頑張ります。本当にありがとうございました。（理科実習生）